

月刊仙台三高演劇部 4月号

3月の活動

- ・部活での三送会
- ・自宅から、合同公演オンライン会議に参加
- ・合同公演と新入生歓迎公演に向けた稽古を同時進行で

◆おはようございます。仙台三高演劇部です。ついにやってきましたね、春！！
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今回は演劇部紹介をさせていただきます！

◆演劇部ってなにしてるの??

シンプルに言うと、劇をしています。部名そのままですね笑。具体的に紹介していきます。
というわけで、演劇部の活動ルーティーンをご紹介します！！

看板立てたり机下げたりといろいろ部活を始める準備をしたら、まずは基礎練習。柔軟して、発声して、筋トレをちょこっとして、体幹トレーニングをします。本番が近くなってくると筋トレと体幹は省略されることも、、、笑。基礎練習が終わったらちょっと休憩して、稽古に入ります。ゆるゆる〜とした雰囲気も稽古に入るとスイッチがカチッと切り替わります。みんな真剣になって稽古します。脚本とにらめっこし、人物像や台詞の意味を想像し、いろいろ考えながら練習します。たくさん意見を交わしながら試行錯誤します。三高では稽古から演出まで自分たちで考え進めていきます。文章だけではなんだか難しいことをやっているように感じられてしまうかもしれませんが、何も難しいことを真顔で黙々とやっているわけではありませんよ。ご安心を笑。観客の方に思いっきり楽しんでいただける中身の濃い劇を作れるように頑張ってます。

◆稽古ってどんな感じでやっているの??

おおまかな流れはこんな感じです。↓

- 1 台本を読み込む
- 2 声に出して読み合わせ
- 3 台本を持ちながら立って動いてみる
- 4 台本を持たずに立って動く

イメージは沸きましたでしょうか？これも文章だけでは難しそう、という印象になってしまうのでしょうか、、、？いやいや演劇はほんとに楽しいっ！ぜひ見学や体験入部にきて、演劇の楽しさを感じてほしいです！

私の勝手な想像なのですが、台詞を覚えられるのか不安を感じて、演劇部に入るのをためらってしまう方も多いのではないのでしょうか。でも実際は想像以上にずっと覚えられます！繰り返し台本を読んでたのしく想像を膨らませていると、気づけば台詞がけっこう頭に入ってますよ～。私のお話をさせていただきますね。私も去年コンクールに向けた練習をし始めた時ほんとにほんとに不安でした。初めて本格的な劇をするのに、一人劇の台詞はかなりの量があって、、、でも何回か読むうちに、これ意外といけるぞ！と思いました。実際3週間もすると台本なしでも台詞が言えるようになったと記憶しています！実体験をもって宣言します！台詞は練習すればちゃんと覚えられますよ！記憶力鶏レベルの私でもちゃんとできたもの笑！！(鶏って3歩歩くと忘れるっていうじゃないですか)

またまたこんな声も聞こえてきたことが。人前で堂々と話すの苦手、、、。はい、またまた私のお話をさせてください。正直に言います。私喋るの苦手なタイプの人間です。うまく自分の言葉を紡げないんです。え、なんで演劇部入ったのって？だって喋る内容決まってるもん、、、失礼しました笑。私は舞台に立っているとき意識していることがあります。身体はわたしでも、中身が私じゃない誰か、という意識でやっているんです。演技とはほかの誰かとして舞台上で生きることだと何かの本で見かけたことがあって。そう考えると、恥ずかしいとか、苦手とかいうのがどこかに吹き飛んで行ってしまいます。本当に楽しい。

私たちと舞台に立ってみませんか？きっと新しい自分に出会えるはずです。

◆2020 年度実績

地区大会 最優秀賞

県大会 優秀賞第二席・演劇部門賞 演技賞

三年連続県大会出場中！2019 年度には東北大会出場！実は強豪なんです

◆三高演劇部のことたくさん紹介させていただきました。最後までお付き合いいただきありがとうございました。気が付いたら過去最高レベルに長くなってました笑。でもそのくらい魅力がいっぱいなんです、演劇って。

高校演劇は笑いあり涙ありな青春です！皆さんの入部お待ちしております！！

1 階多目的室にて、皆さんの入部、見学、体験入部もお待ちしております。来てねー！